

共同アカウント利用規約

1. 本規約が重要な理由

本規約は、お客様のRevolut共同アカウント（以下「共同アカウント」といいます。）に関する条件を定めるものです。本規約は、共同アカウントの手数料ページと併せて、次の当事者間における契約の一部を構成します。

- お客様
- お客様の招待により共同で共同アカウントを開設する者（以下「共同者」といいます。お客様および共同者は、個別にまたは総称して「口座名義人」といいます。）
- REVOLUT TECHNOLOGIES JAPAN株式会社（以下「当社」といいます。）

共同アカウントは、異なる種類のRevolut個人アカウント（[個人利用条件](#)で定義され、本規約上「個人アカウント」といいます。）です。個人アカウントそのものとは異なりますが、多くの機能は同様です。そのため、その性質上個人アカウントのみに適用されるもの、共同アカウントに適用した場合、本規約上の規定と矛盾することとなるもの及び本規約で明示的に適用を除外しているものを除き、共同アカウントのご利用には個人利用条件も適用され、共同アカウントをご利用の際は、常に個人利用条件の定めを遵守する必要があります。本規約は、個人利用条件で規定されていない、共同アカウントの利用に特有の、お客様が知っておく必要のある追加的事項について規定しています。

お客様の共同アカウントに関して、本規約と当社の個人利用条件との間に矛盾が生じた場合は、本規約が優先されます。本規約に記載されていない事項に関しては、個人利用条件をご確認ください。

当社は、資金決済に関する法律（2009年法律第59号）に基づき、第二種資金移動業者として金融庁の登録を受けており、1件あたり100万円以下の資金移動業務を行っています。登録情報は、金融庁のウェブサイトでご確認いただけます。当社は規制対象事業者として、関係する政府および規制当局が発行するすべての適用法令、規制、通達、ガイドラインを遵守しております。

共同アカウントの仕組みをご理解いただくことは重要です。お客様は、Revolutアプリからいつでも本規約のコピーを入手いただけます。

さらに詳しい情報をご希望の場合は、FAQをご覧ください（なお、FAQはお客様との契約の一部を構成するものではありません）。

2. 共同アカウントの開設

お客様が共同者と共同アカウントの開設を依頼するには、各口座名義人が以下の条件を満たしている必要がございます。

- 18歳以上であること。
- 当社に有効な個人アカウントを開設していること。
- 個人アカウントに関し当社の本人確認（KYC）に合格し、個人アカウントが有効な状態であること（停止、閉鎖、または制限されていないこと）。
- 日本に居住していること（個人アカウントに登録されている住所に基づき居住性を確認します）。
- 他の共同アカウントを保有していないこと、または他の第三者から共同アカウントへの招待を受けていないこと。

お客様と共同者は、常にこれら条件を満たす必要があり、これらを満たさない場合、共同アカウントが閉鎖される場合があります。

当社に共同アカウントの開設をご依頼いただき、当社がお客様の共同アカウントを開設した後、当社または当社の代理人は、お客様と共同者に対し、口座名義人に関する情報や、共同アカウントに入金される資金の出所について個別に質問する場合があります。これは、口座名義人の本人確認、当社における法令遵守など、いくつかの理由に基づき行われます。口座名義人の個人アカウントおよびお客様の共同アカウントには[個人情報保護方針](#)が適用されます。

口座名義人は、当社が口座名義人に提供しているサービス（共同アカウントおよび個人アカウントを含みます。）に支障が生じないように、口座名義人の情報を速やかにご提供ください。必要な情報が揃い次第、お客様と共に申し込みいただいた共同者との共同アカウントを開設いたします。共同アカウントの資金は、個人アカウントの資金と同様に保護されます。保護の仕組みに関する詳細は、個人利用条件の「資金の保護方法」セクションおよびFAQをご覧ください。

共同アカウントが開設されると、お客様および共同者は共同アカウントの口座名義人とみなされ、次のとおり、共同アカウントに対する同一の法的権利を有します（お客様と共同者は、当社に対して連帯して債権を有します）。

- 口座名義人のうち一方がより多く共同アカウントへ入金した場合でも、共同アカウントの資金はすべて各口座名義人が連帯して債権を有するものとします。
- 当社は、共同アカウントに関し、送金や支払いなど口座名義人の一方から指示を受け付けた場合、他方の許可を得ることなくこれを行います。ただし、当社に当該指示に従うことができない理由がある場合はこの限りではありません（例えば、当社がお客様の共同アカウントからの出金を停止するよう裁判所から命令を受けた場合、当社がお客様の指示とは別の対応を行う法的義務を負う場合、または口座名義人が紛争中である場合（本規約の「紛争」セクションをご参照ください）等）。口座名義人は、それぞれ単独で共同アカウントから全部または一部の資金を引出し、共同アカウントから支払いを行い、または共同アカウントを閉鎖することができます。当社は、一方の口座名義人がこれらの取引を行う際、他方がそれに同意しているかを確認する義務を負いません。
- 共同アカウントに関して発生したいかなる事項についても、口座名義人双方が共同で責任を負うこととなります。お客様は、この共同アカウントに関して共同者が取る行動によって影響を受ける可能性があることにご留意ください。
- 口座名義人はそれぞれ、本規約および口座名義人の一方から当社が受取る指示に対して、連帯して責任を負います。当社は口座名義人一方または双方に対し、共同アカウントに関して当社に対する金銭債務の支払いを請求し、または共同アカウントに関する義務の履行を口座名義人の一方または双方に要求することができます。

共同アカウントの目的は、共通の予算から共同で支払いを実施することに限られます。

なお、以下の行為は禁止されます。

- 共同アカウントを、口座名義人の便宜のために金銭の価額を保管する目的で使用すること。
- 複数の共同アカウントを同時に開設すること。
- 複数人と共同アカウントを開設すること。
- 共同アカウントをビジネス目的で使用すること。

共同アカウントの情報は常に最新の状態に保ってください

共同アカウントの口座名義人としてご提供いただいた情報は、常に最新の状態に保ち、変更がある場合は直ちにお知らせください。個人アカウントの情報を変更された場合（住所の変更等）、共同アカウントにも自動的に変更が反映され、共同者にも表示されます。お客様または共同者は、それぞれ共同者またはお客様の個人アカウントの情報を変更することはできません。

3. 当社との連絡方法

当社は、共同アカウントについて、個人アカウントと同様の方法でお客様にご連絡いたします。詳しくは個人利用条件をご覧ください。当社は、共同者が共同アカウントを通じてお客様の個人データにアクセスできない場合に限り、共同者にお客様の個人データを共有いたします。共同者についても、上記と同様の対応を行います。

4. 共同アカウントへの入金

共同アカウントへの入金は、個人アカウントからの振替、または個人アカウントへの入金と同様の銀行振込で行うことができます。カードからの入金はできません。

共同アカウントに入金すると、共同者もお客様と同様に共同アカウントを通じ出金できるようになりますので、ご注意ください。共同者に資金を利用させたくない場合は、共同アカウントに入金しないようにしてください。

個人アカウントからの振替による入金

共同アカウントの口座名義人は、それぞれの個人アカウントからRevolutアプリ内で振替を実行することで、共同アカウントに入金できます。

銀行振込による入金

銀行振込で入金する場合は、Revolutアプリに記載されている共同アカウントの詳細を使用する必要があります。共同アカウントには、メインとなる日本円ウォレットの入金専用口座番号が付されており、共同者もアプリで当該情報にアクセスできます。

外国通貨

個人アカウントと同様、共同アカウントで外国通貨を保有することができます。お客様と共同者は、Revolutアプリ内で利用可能な各外国通貨のアカウントの口座情報を取得でき、各外国通貨のアカウントに付された入金専用口座番号を使用して、当該外国通貨で支払いを受取ることができます。

5. 送金・支払い

個人アカウントと同様、共同アカウントからお客様または共同者の銀行口座に送金できます。また、お客様および共同者は、共同アカウント用のRevolutカードを使用して共同アカウントからお支払いや現金の引き出しが可能です（日本国外のみ）。

お客様と共同者は、それぞれ共同アカウント用のRevolutカードを発行することができます。その場合、お客様と共同者とで、異なるカード情報となります。当社は、個人アカウントと同様、共同アカウントの安全を確保したいと考えています。お支払いの際は、ご自身の共同アカウント用カードをご利用いただき、そのカードのPINを他の口座名義人や第三者と共有しないようお願い致します。

アプリ上で利用可能な場合、他のRevolutアカウントへの送金や、他のRevolutアカウントからの送金の受取りも可能です。このような支払いは「即時送金」と呼びます。すべての即時送金は即時に実行され、受領されます。

他のRevolutユーザーのアカウントに即時送金を行うには、Revolutアプリの連絡先リストから相手方を選択するか、ユーザー名を使用するか、または当社が提供するその他の識別方法を使用し、画面の指示に従う必要があります。なお、共同者はRevolutアプリでお客様の連絡先リストを閲覧できず、お客様も共同者の連絡先リストを閲覧することはできません。

共同アカウント向けの決済リンク機能は提供しておりません。

支払いまたは両替のキャンセル

共同アカウントから将来予定されている支払い（定期支払いなど）がある場合、お客様または共同者は、支払期日の前営業日の終了時までいつでもRevolutアプリを使用して支払いをキャンセルできます。

送金完了後はキャンセルができません。また、即時に処理が完了する支払い（即時送金や両替など）もキャンセルできません。

支払いに問題が発生した場合

誤送金をしてしまった場合、送金されなかった場合、または遅延した場合、お客様と共同者は、常に個人利用条件を遵守する義務があります。支払いに問題が発生した場合、問題に気付いたら直ちに当社サポートまでご連絡ください。

当社または第三者が誤って支払いを行った場合の対応

共同アカウントに誤送金が行われた場合、当社は口座名義人の同意を得ることなく、支払いを取消し、または保留することができます。お客様または共同者が既に支払いの一部を利用した場合でも、当社はこの措置を取ることができます。誤送金を行った第三者が、資金の回収を求めて法的措置を取った場合、当社はお客様または共同者の同意を得ることなく、お客様と共同者の情報を当該第三者と共有することができます。

6. 当社からの返金

当社は、資金決済に関する法律の要請により、口座名義人の同意を得ることなく、共同アカウント内の資金をお客様に返金することがございます（例えば、共同アカウントで為替取引に用いられることがないと認められる資金を保有することはできません）。その場合、お客様は返金先の銀行口座情報を提供する義務を負います。もしお客様の銀行口座情報が取得できず、共同者の銀行口座情報のみ利用可能である場合、当社は、その裁量により、共同者に対して返金を実施することができるものとします。

7. 受取人の追加

共同アカウントには、保存済みの受取人リストは存在しません。個人アカウントのリストに保存した受取人は、口座名義人がそれぞれ確認し、利用できますが、互いの受取人は確認・利用することができません。ただし、一度共同アカウントでお支払いいただくと、取引履歴上で口座名義人の双方がその支払の受取人を確認することができるようになります。

8. 共同アカウントへの入出金情報

お客様と共同者は、Revolutアプリを通じて共同アカウントへの入出金をすべて確認できます。また、共同アカウントの開設中、口座名義人はそれぞれ取引明細をダウンロードできます（明細はお客様と共同者宛てに発行されます）。

共同アカウントが解約された場合、記録としてお手元に保管していただけるよう、口座名義人双方に共同アカウントの取引明細を提供いたします。共同アカウントが解約された後は、個人アカウントをお持ちの場合でも、アプリで共同アカウントの取引明細にアクセスすることはできません。

9. 紛争

お客様および共同者が受取るべき金額をめぐる争いが生じることがあります。お客様またはお客様の代理人（弁護士など）から、お客様と共同者との間に紛争が生じているとのご連絡をいただいた場合、当社はお客様の共同アカウントを凍結し、今後の送金（定期送金を含む）を停止いたします（入金は引き続き受け付けます）。共同アカウントをアクティブな状態に戻すには、お客様および共同者から書面による同意をいただいた場合のみ、その旨を承ります。

10. 共同アカウントの解約

お客様または共同者が共同アカウントを解約する場合

共同アカウントの残高がゼロ（共同アカウントに残高がなく、マイナス残高がない状態）になった場合、個人アカウントの場合と同様に、お客様または共同者のいずれからでも、Revolutアプリ、当社への書面、またはfeedback@revolut.comへのメールを通じて、いつでも共同アカウントの解約をリクエストできます。当社は、共同者の同意を得ることなく、このリクエストに対応することができます。

共同アカウントを閉鎖する当社の権利

当社は、例外的な状況において、お客様の共同アカウントを直ちに閉鎖または停止し、当社ウェブサイトへのアクセスを終了する場合があります。例外的な状況とは、お客様の各個人アカウントおよび共同アカウントに適用される個人利用条件の「当社によるアカウントの停止又は閉鎖」セクションに記載されている状況が含まれます。また、お客様または共同者のいずれかが死亡した場合、当社は共同アカウントを閉鎖する権利を有します。

お客様のご依頼または当社の判断に基づく共同アカウントの閉鎖

お客様と共同者は、口座閉鎖前に発生した手数料（例えば、追加のRevolutカードを申請された場合の発行手数料など）をお支払いいただく必要があります。

当社が口座名義人の依頼に基づかず共同アカウントを閉鎖することを判断した場合、当社は口座名義人が資金を引出すために、少なくとも60日間の猶予を与えます（当社がこの方法を採用できない理由がある場合を除きます）。猶予期間中、通常の支払いにかかる各種制限および手数料が引続き適用されます。たとえば、共同アカウントの開設中に適用されていた最低取引金額等の制限は、共同アカウントの閉鎖時にも適用されません。

60日の猶予期間が経過すると、アカウント開設中、お客様の加入プランにより受けられていた無料送金限度枠等の特典は受けられなくなり、標準手数料または220円の最低手数料を請求させていただきます。例えば、アカウント開設時に国内送金を無料で行えた場合、猶予期間経過後は最低手数料220円を請求させていただきます。60日の猶予期間開始時に残高が最低手数料の220円未満であった場合、または期間中に残高が220円未満となった場合は、手数料が自動的に請求され、猶予期間終了後に共同アカウントは完全に閉鎖されます。

お客様が保有している通貨とは異なる通貨での送金をご希望の場合は、送金時に適用される為替レートで通貨を換算のうえ、標準手数料を差し引いた上で送金いたします。

お客様の共同アカウントが一時的に制限されている場合、またはお客様と共同者との間で紛争が継続している場合（本規約の「紛争」セクションを参照）、当社はおお客様の共同アカウントを閉鎖することができます。紛争の継続中にお客様から共同アカウントを閉鎖するようご依頼いただいた場合、当社における調査が完了するまで共同アカウントを閉鎖できない場合があります。

11. お客様または共同者の一方が死亡、破産、または共同アカウントの管理ができなくなった場合はどうなりますか？

共同アカウントの資金は口座名義人双方が共同所有しているため、口座名義人の一方が死亡した場合、残りの資金は生存する口座名義人のものとなります。この場合、生存する口座名義人のみが共同アカウントの資金を受領する権限を有するものとします。

口座名義人の一方が死亡したことを証明する書類または情報を受領した場合、「共同アカウントの解約」に記載されている通常の口座解約手続きに従います。生存する口座名義人は、共同アカウントに残高がある場合（ただし、当社が口座名義人に対し債権を有する場合は相殺権の行使後になお残高がある場合）かつ当社における法令遵守上の問題がない場合に限り、他方の口座名義人の死亡後に共同アカウントの資金を受領することができます。

口座名義人の両方が順次死亡した場合は、後に死亡した口座名義人の相続人のみが共同アカウントの資金を受領する権限を有するものとします。また、口座名義人の両方が同時に死亡した場合は、お客様の相続人のみが共同アカウントの資金を受領する権限を有するものとします。お客様および共同者の相続人は、本規約の定めにより拘束されるものとします。

口座名義人の一方または双方が破産または差押え等を受けた場合、当社は、当該口座名義人の破産管財人、差押権者、その他共同アカウント内の資金への正当な権利を証明した第三者を共同アカウント内の資金にかかる債権を行使できる者として、当該口座名義人と等しく取扱うことができます。他の口座名義人は、当社によるこれらの第三者に対する払戻しその他の取引の効力を争うことができないものとします。

口座名義人の一方が健康状態や精神障害などにより共同アカウントに関する意思決定をすることができなくなった場合でも、他方の口座名義人は引き続き引き続き共同アカウントを保有することができます。ただし、後見人等、一方の口座名義人の資産管理権限を有する第三者から紛争が提起された場合は、本規約の「紛争」セクションにしたがうものとし、当該第三者から共同アカウントの解約依頼があった場合、共同アカウントの残高がゼロである限り、当社はこれに対応いたします。

12. 口座名義人が当社に金銭を負う場合

共同アカウントで借入を行うことはできません。例えば、当社に負担する手数料を支払うための資金が不足し、残高がマイナスになった場合は、口座名義人は、直ちに共同アカウントに資金を追加する必要があります。

口座名義人が当社に金銭を負担する場合、当社は個人利用条件の定めに基づき、口座名義人に支払うべき金額からその金額を差し引くことができます。当社はいつでも、口座名義人の一方または双方に通知（相殺の意思表示）をすることなく、口座名義人が当社に保有する他のアカウント（口座名義人の個人アカウントなど）の資金を用いて、共同アカウントに関し口座名義人が当社に負担する金額の一部または全部を弁済することができます。これを本規約において、相殺権と呼びます。当社は口座名義人を平等に扱い、その資金の

拠出元が口座名義人のいずれであるか、あるいは口座名義人のいずれに対して支払われたものなのかに関わらず、口座名義人双方に支払うべき金額からその金額を差し引きます。

当社は、口座名義人の共同アカウントの資金を用いて、口座名義人が当社に単独で保有する別のアカウント（例えば口座名義人の個人アカウント）の当社に対する債務について相殺権を行使する場合があります。これは、共同者にも同様に適用されます。

上記の方法によりお客様の当社に対する債務を回収できない場合、当社は弁護士や債権回収業者への依頼など、お客様から当社に支払われるべき債務を回収するためその他の法的措置を取る場合がございます。

当社がこれらの措置のいずれか（またはすべて）を講じた場合、当社は当該措置に要した費用をお客様に請求することができます。

13. 共同アカウントに関する苦情の申し立て方法

お客様は、個人利用条件と同様に、共同アカウントに関して苦情を申し立てる権利を有します。詳しくは、個人利用条件の「ご相談等」セクションをご覧ください。お客様は自身で共同アカウントに関する苦情を申し立てることができ、当社は個人利用条件の定めと同様に対応いたします。